

こたえ

「忘」を書こう

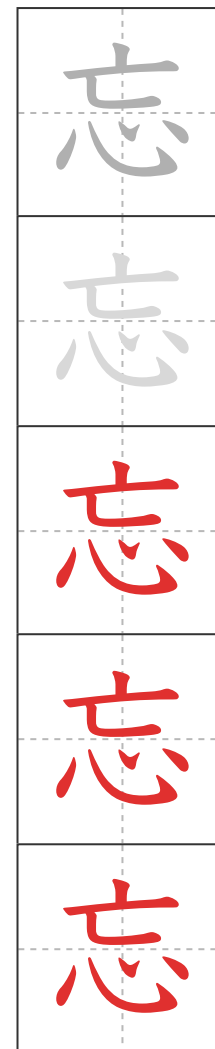
基礎 ⑩

忘

7画

部首 心
(こころ)訓 わす (れる)
意味 わすれる。

① 書き順をたしかめて、5回書こう。



② 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 忘れる 「宿題を忘れる。」

★ 忘れ物 「忘れ物をする。」

★ 物忘れ 「物忘れが多い。」

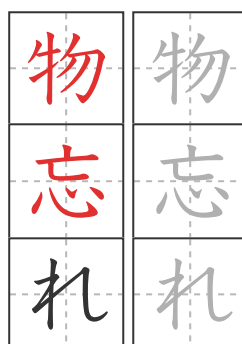
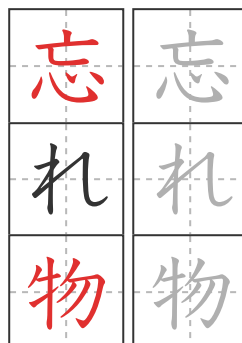
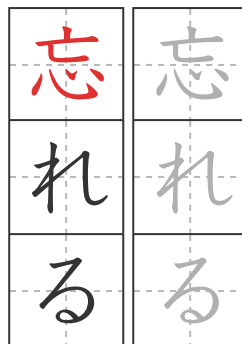
度忘れ 「名前を度忘れする。」

忘れっぽい 「弟は忘れっぽい。」

わすれる

わすれもの

ものわすれ



③ 「忘」を使って、文を作ろう。

学校に忘れ物をした。

おうちの方へ

- 「忘」は7画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。